命の授業

東広島教育の日の一環として，道徳の授業で「命」について考えました。１年生は，「おたんじょうびれっしゃ」という教材を通して考えました。
「誕生日はどんな日？」を考えていく中で，自分たちが今元気に過ごせているのは，家族や関わってくれた人達のおかげであることに気付くことができました。そして，子ども達それぞれが，命を輝かせるためにがんばりたいことを考えました。

おたんじょうびは，おかあさんやおとうさんが，おたんじょうびをうれしくにこにこえがおでおいわいしてくれます。

おとなになってもいのちはひとつしかないから，じぶんのいのちはたいせつだとおもいたいです。

ぼくは，かしこくなったりひとをたすけたりともだちとなかよくなったりしていのちをかがやかせます。